

(ひと月の活動の振り返り)

①飛鳥観光協会での業務

梅雨明けから、例年にも増しての暑さと晴天の日が続きました。コロナ禍の影響は相変わらず、道の駅飛鳥・案内所の集客はほぼ去年の半数の結果となりました。

カウンターでの接客対応は限られた中、しっかりとコロナ対策の上お客さまに相対するように実践してまいりました。また、ここにきて宿泊のお問い合わせが若干ながら増えています。これはGo to キャンペーンの効果でしょうか？各地から来ています。繰り返しにはなりますが、逆境ながらもしっかりと足元を固めて、不測の事態にはいつでも対応できるように心掛けています。

②地域との関わりの活動プラスα

※先月に引続きまして

道の駅出勤時、朝館内の立ち上げ終了後に清掃を行っています。前回、ゴミ類（タバコの吸殻、菓の外装ほか）の件は触れましたので、今度は別の角度からです。

駅前のロータリーや駐車場を中心に活動を行っていますと、ほぼ同じ時刻帯ですので、利用される方、送り迎えの方、駅員の方、他の施設の方等といろいろな方々と挨拶を交わします。朝お忙しいところであり、お声掛けするのも憚れる際には軽く会釈で済ませています。

時に村内の方であれば、お住まいの大字の状況（農作物の作付け等）、近況の情報を教えて頂いたりしています。



案山子（稲渕）

③交流人口活性化（村内・外交流のきっかけ作り）

自己研鑽と地域活性化

- ・アマゴ掴みイベントの開催（飛鳥川・栢森大字）
途中アクシデントに見舞われながらも盛況かつ高評価

外部交流人口活性化に向けて

- ・県内、上北山村地域おこし協力隊の活動を情報交換
- ・県内外観光地の集客状況の確認（法隆寺・東大寺、京都）

自己研鑽として

- ・京都大学経営管理大学院（観光MBA）オンライン受講
前期授業の試験・課題レポートの作成に終始しました
- ・オンライン自主勉強会に継続参加（大社充先生DMO論）

●先月のクイズは

村内の大字はいくつでしょうか？

答え⇒40になった模様です

●今月のクイズ

稲渕の棚田、案山子の出展数はいくつ？



大台ヶ原（上北山村）



京都大学MBA